

健康相談事業「禁煙チャレンジ塾」を実施しています

毎年11月の第三水曜日（11月19日（水））は、世界COPDデー。COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれる病気の総称です。本市では、年間を通じて、COPDの主たる要因の一つである喫煙習慣のある市民に対し、禁煙に向けた健康相談事業「禁煙チャレンジ塾」を行っています。

1 概要

1か月以内に禁煙したいと考えている市民に対し、保健師がサポートしながら、禁煙に向けた取り組みを行う「禁煙チャレンジ塾」を保健センターで月2回開設しています。保健師による面談と、尿中ニコチン代謝物濃度の測定などを行います。その後、禁煙に向けた継続的なサポートを3か月間行っています。

なお、本事業に係る相談者の費用負担はありません。

2 相談者推移（人）

	R 4	R 5	R 6
新規相談者数	6	14	4

3 今後の展開

企業に出向いた禁煙チャレンジ塾の実施により、健康相談事業の拡充を図ります。

また、特に若年層への取り組みとして、児童生徒向けに「たばこの健康への影響」についての出前講座の利用促進や、はたちのつどい参加者への「たばこや加熱式たばこによる害」の啓発を継続して行い、市民の健康寿命の延伸に繋がります。

4 参考資料

- ・令和7年度禁煙チャレンジ塾募集チラシ
 - ・COPDチラシ
- 別添のとおり

別添のとおり

担当 健康増進課 健康づくり係
担当者 阿久津・浜村
電話 027-220-5784 （内線：84-1308）